

原単位の改善のための取組に関する状況【2024年度提出分(2023年度実績)】※非特定事業者用

株式会社 山陰クリエート

銘柄コード

法人番号

2270002007436

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	882	産業廃棄物処理業
細分類 (申請事業)	8822	産業廃棄物処分量
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位 (2023年度実績)	主たる事業 の構成割合		原単位分母 量(トン)		
			%		
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方にに基づき各事業者が決定したものである。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)			原単位分母		
			量(トン)		
DR実施日数					
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	

エネルギー総使用量	30,491	GJ	787	kℓ
前年度エネルギー 総使用量				kℓ
非化石エネルギー 総使用量		GJ		kℓ
調整後温室効果ガス 排出量				t-CO ₂

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

種別	合計量	
-	-	t-CO2
-	-	t-CO2
-	-	t-CO2
-	-	t-CO2

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	5.0%				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					0.0
目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
目安設定業種	-	-	-	-	-
目安(2030年度)	-				
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

主事業である廃棄物処分量では、破砕機等を使用して産業廃棄物の中間処理を行います。RPF製造事業では、廃プラスチック等の廃棄物を破砕機で粉砕し、圧縮成形機を用いて溶融加工して製造しています。プラスチック成形事業では、廃プラスチックを主原料として押出成形機等を用いて溶融・混練加工して製造しています。これらの事業のうち、RPF製造事業で多くの電力エネルギーと化石燃料を消費します。省エネ設備の導入や、処理・生産効率の改善等により生産数量あたりの原単位使用量の削減に取り組んでいます。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

太陽光発電導入について、設置場所の検討及び発電効率の調査と並行し、非化石証書の取引契約を計画しています。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

2. 関連リンク

(タイトル)	:
(タイトル)	:
(タイトル)	:

(注意事項)

- 赤枠囲み欄は必須記載です。
- 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。